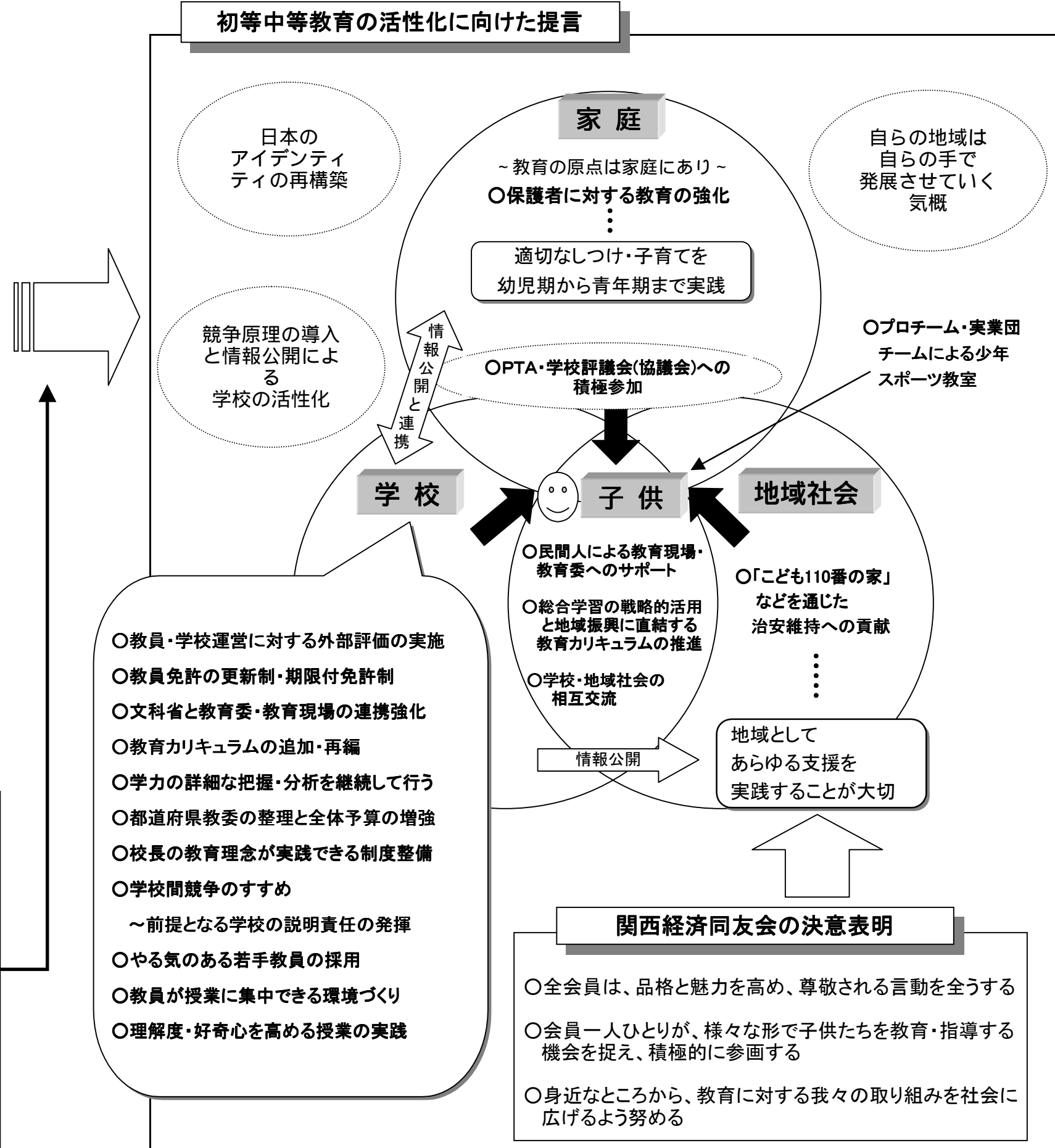
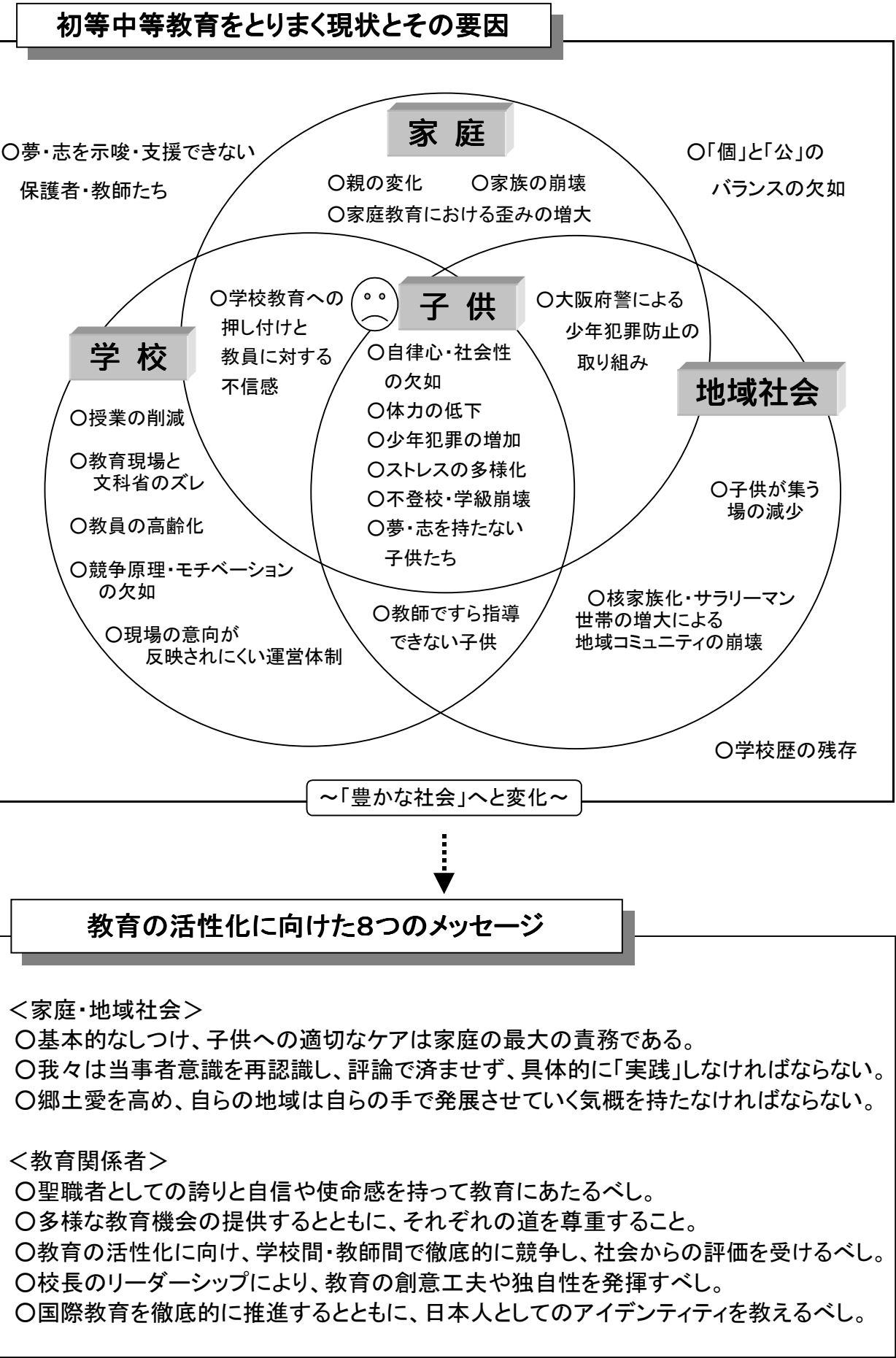
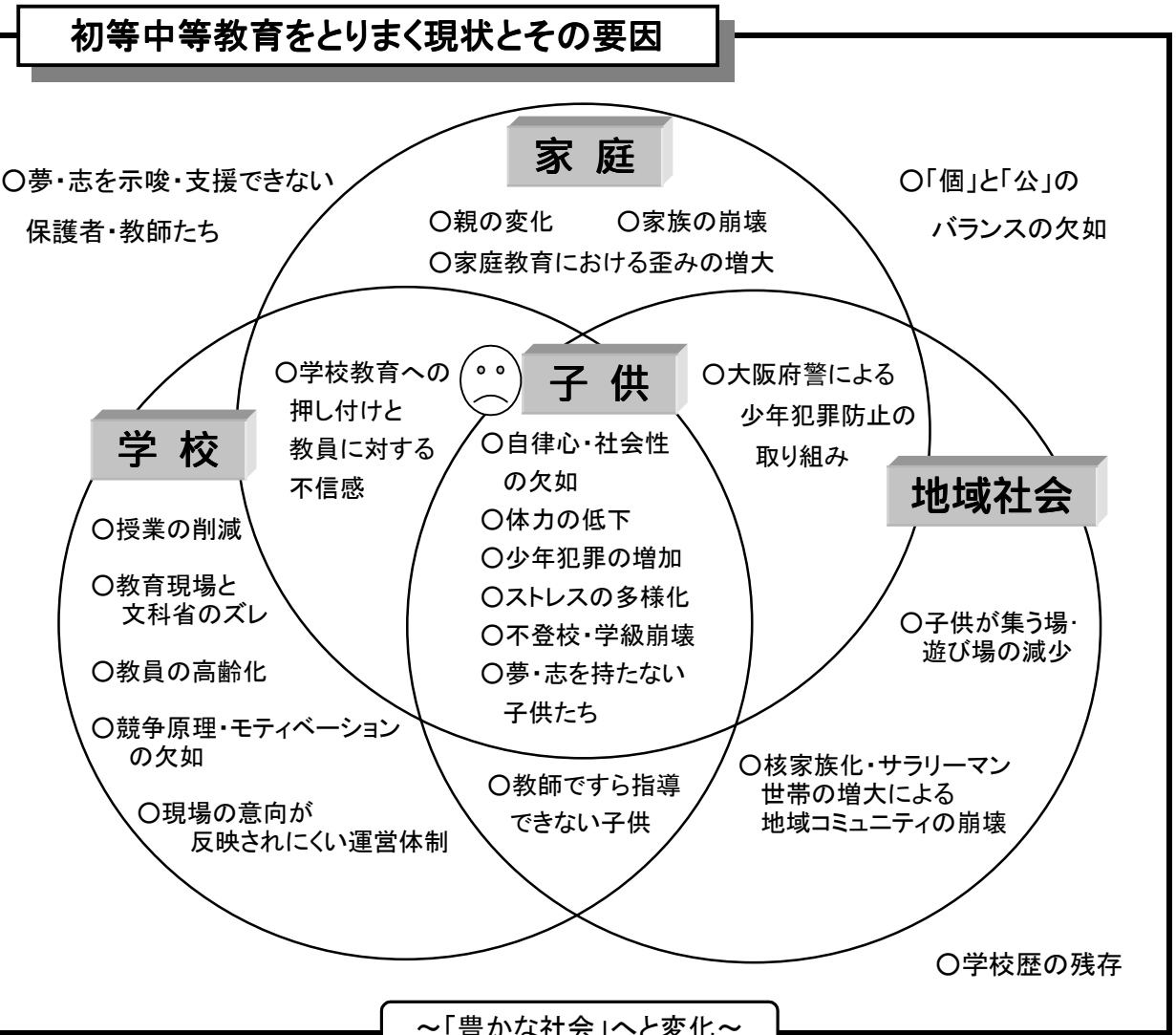




(図表 4) 刑法犯少年数の推移

資料) 大阪府警察本部 「大阪の少年非行 平成12年中の概況」

平成13年度 教育社会委員会 提言総括図 「子供の教育と地域社会のあり方に関する提言 ～日本の将来を担う人材育成に向けた家庭・学校・地域の協働と実践～」



- 教育の活性化に向けた8つのメッセージ**
- <家庭・地域社会>
- 基本的なしつけ、子供への適切なケアは家庭の最大の責務である。
 - 我々は当事者意識を再認識し、評論で済ませず、具体的に「実践」しなければならない。
 - 郷土愛を高め、自らの地域は自らの手で発展させていく気概を持たなければならない。
- <教育関係者>
- 聖職者としての誇りと自信、使命感を持って教育にあたるべし。
 - 多様な教育機会を提供するとともに、それぞれの道を尊重すること。
 - 教育の活性化に向け、学校間・教師間で徹底的に競争し、社会からの評価を受けるべし。
 - 校長のリーダーシップにより、教育の創意工夫や独自性を発揮すべし。
 - 国際教育を徹底的に推進するとともに、日本人としてのアイデンティティを教えるべし。

